

# 春の生き物 ②植物を育てよう

## 種まき編

季節が春になり、あたたかくなってくると、植物が花をさかせたり、虫や鳥などの動物が活動を始めたことがわかりました。4年生の理科の学習では、植物を育てて、1年間の成長のようすをかんさつしていきます。

沖洲小学校では、ヒョウタンとヘチマを育てます。先生たちが種をまいたので、そのようすをお知らせします。

### ヒョウタン、ヘチマの種をまこう。

種をまいた日：4月27日（月）

種をまいた時刻：午後3時

気温：20℃



**【ヒョウタンの種】**

ヒョウタンの種は、細長い形でうすい茶色です。大きさは1 cmくらいです。



**【ヘチマの種】**

ヘチマの種は、ラグビーボールのような円形です。黒色で、大きさは1 cmより少し大きいくらいです。



種はビニルポットにまきます。



上から1 cmくらいの深さのあなを作ります。



あなに種をまいて，土をかぶせます。



さいごに，水をたっぷりあげます。

種まきをしたヒヨウタン，ヘチマは先生たちが毎日水やりをします。また，芽が出たら沖洲小学校のホームページでお知らせします。植物が季節とともにどのように成長していくのか，いっしょにかんさつしていきましょう。

植物は，季節とともにどのように成長していくのか調べていこう。